

平成28年白浜町議会第2回定例会 会議録(第5号)

1. 開 会 平成28年6月28日白浜町議会第2回定例会を白浜町役場
議場において10時00分開会した。

1. 開 議 平成28年6月28日10時02分

1. 閉 議 平成28年6月28日10時28分

1. 閉 会 平成28年6月28日10時28分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名
第1日目のおり

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	辻	成紀	2番	西尾	智朗
3番	古久保	恵三	4番	溝口	耕太郎
5番	丸本	安高	6番	水上	久美子
7番	廣畑	敏雄	8番	三倉	健嗣
9番	長野	莊一	10番	岡谷	裕計
11番	南	勝弥	12番	玉置	一
13番	楠本	隆典	14番	堀	匠

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局長 泉 芳明 事務主査 東 泰士

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	井 潤	誠	副 町 長	林	一 勝
教 育 長	鈴 木	勇			
富田事務所長					
兼農林水産課長	古 守	繁 行	日置川事務所長	田 井	郁 也
総務課長	榎 本	崇 広	税 務 課 長	高 田	義 広
民生課長	三 栖	健 次	住民保健課長	廣 畑	康 雄

生活環境課長	玉 置 孔 一	観 光 課 長	愛 須 康 徳
建 設 課 長	坂 本 規 生	上 下 水 道 課 長	濱 口 伊 佐 夫
会 計 管 理 者	中 本 敏 也	消 防 長	大 江 康 広
教 育 委 員 会			
教 育 次 長	寺 脇 孝 男	総 務 課 課 長	久 保 道 典
総 務 課 副 課 長	小 川 敦 司		

1. 議事日程

- 日程第1 議案第68号 平成28年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第2 議案第69号 平成28年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第3 議案第70号 平成28年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第4 議案第71号 平成28年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第5 議案第72号 平成28年度白浜町水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第6 報告第9号 平成27年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について
- 日程第7 議案第73号 物品購入契約の締結について
- 日程第8 議案第74号 工事請負契約の締結について
- 日程第9 発議第2号 議員派遣について
- 日程第10 発委第3号 閉会中の継続調査申出書（議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会）

1. 会議に付した事件

日程第1から日程第10

1. 会議の経過

○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会平成28年第2回定例会5日目を開会します。

日程に入る前に事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

○番 外（事務局長）

諸報告を行います。

ただいまの出席議員は14名であります。

本日の議事日程についてはお手元に配布しています。

以上で諸報告を終わります。

○議 長

諸報告が終わりました。ご了承のほどよろしくお願ひします。

ここで、去る6月24日、白浜町教育委員会委員に任命されました藤藪庸一さんより挨拶の申し出があります。これを許可します。

(藤藪氏 入場)

(登壇)

(挨拶)

(拍手)

○議 長

藤藪さん、本日はご苦労さまでした。

これより本日の会議を開きます。

(1) 日程第1 議案第68号 平成28年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) 議定について

○議 長

日程第1 議案第68号 平成28年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) 議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

12番 玉置君

○12 番

内容的なものではないんですが、国保事業が白浜町から県という受け皿になるということは何年か後になるんだろうと聞いているんですが、ここにきて医療費がものすごく高騰しておる。一部の製薬ががん対応、国の薬価審議委員会で決まることでしょうけども、一部のがん抑制剤がいろんながんにも適用されるのではなかろうかと側聞するところでありまして。その薬品が投与されると年間一個人に3,800万円くらいの費用がかかるということが報告されておるんですが、今後この国保会計がどのような流れになっていくと思うのか担当からお聞きしたいと思うのですが。

○議 長

将来展望でありますかどうか。

番外 住民保健課長 廣畑君

○番 外(住民保健課長)

議員おっしゃるように、近年がんの抑制剤であるとか大変高価な薬が保険適用というふうには、昨年12月にもC型肝炎でしたか、そういった薬が保険適用認められたと。そういったものでも、治るまで約500万円とか行政負担が強いられると伺うところでございます。

そういったなかで、全国的に医療費の高騰は論議されているところでございまして、また議員おっしゃられるように、運営財政が、責任主体が町から30年4月から県のほうに移行することになります。それに向けて、国であるとか県、そして医療費の薬剤を中心にした医

療費の高騰についても今後論議されていくと思いますが、補助であるとかそういったことも交付金としていただけるであるとかそういったことがあるかと思いますが、30年4月から国保改革が進むにあたりまして、町としての役割、財政面以外住民に直接携わる身近な関係にございますので、資格管理であるとか保険給付、保険料の決定とか地域におけるきめ細かい事務が町として残ると考えてございますが、財政的なことにつきましては、30年4月からは県のほうに移るということでありまして、十分動きであるとかそういったものは町としても考えていきたいと考えてございます。

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

反対討論です。

7番 廣畑君(登壇)

○7 番

この議案について反対討論をします。

なぜかと言うと、8ページのシステム改修委託料。これは説明で県への統合のためのシステムであると。今玉置議員も質問しておられましたけども、以前の説明でも統合していくなかで国保料、今現在の段階ではまだ料金の一本化をしないということでありましたけれども、やはり財源というか、たいがいこれだけ困っている、高い国保料を払わんなんなかで、そういったことについてもっと議論が深められていく必要があるように思います。今課長が30年に統合と言われていましたけれども、こうしたシステム、もっと町民に明らかにしていくなかで意見を聞きながらすべきであると思うわけであります。

従って、この補正予算に反対をしたいと思います。

○議 長

ほかに討論ございませんか。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。

○議 長

異議がありますので起立によって採決します。

議案第68号について原案に賛成の方は起立願います。

(起立多数)

○議 長

起立多数であります。

従って、議案第68号は可決されました。

(2) 日程第2 議案第69号 平成28年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第1号)
議定について

○議 長

日程第2 議案第69号 平成28年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

（なしの声あり）

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第69号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第69号は原案のとおり可決されました。

（3）日程第3 議案第70号 平成28年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）議定について

○議 長

日程第3 議案第70号 平成28年度白浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

（なしの声あり）

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第70号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第70号は原案のとおり可決されました。

(4) 日程第4 議案第71号 平成28年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第1号)
議定について

○議 長

日程第4 議案第71号 平成28年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第1号)議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

3番 古久保君

○3 番

一般会計からの繰入金3億9,700万円とこれは認めておるんですけども、補正に出しておりますが、これに関連してちょっと質問するんです。

これ、全員協議会で資料いただきました。これによりますと、平成24年から現在平成28年、一般会計繰入がトータルで18億1,100万円。それから、そのあとゼロになるまでの平成37年、一般会計繰入、これが24億6,700万円。この表に出ているだけでトータルすると42億7,800万円というトータルになります。こうして見るとすごい金額になるんですけども、このとらえ方でよろしいんですか。まだ平成24年以降足すとかなりの金額になると思うんですけども、私の判断で間違いはないですか。

○議 長

番外 上下水道課長 濱口君

○番 外(上下水道課長)

今私手元に資料がないんですけども、基本この前の全員協議会でも説明させていただいたと思うんですが、本年度28年度から繰入を5年間予定させていただいております。それで5年がたてば、私どもの試算のなかでは赤字が解消できるという見込みで対応させていただく考えです。それ以降はほぼ工事すべても終了しますので、あとは施設の維持管理で続いていくと思います。あと下水道の収入がありますので、それで対応していきたいと。ただ、全体的にそれが終わったとしても実際の赤字というのはどうしても収益が足りていないので赤字自体がどうしても発生するということになります。

○議 長

3番 古久保君

○3 番

赤字が解消しても維持管理にお金がかかるという説明いただいたんです。この下水道事業について私もたいがい一般質問でつなぎ込みのこととしておりますが、こういう金額を見て、今までのお金、これから先の42億というお金、これずっと平成37年までトータルして続くわけです。これの対策、早く対策してこれが少しでも少なくなるような工夫は今のところ考えておられないのか。この42億というお金。今の庁舎を建てるどうのこうの言ってるけども、このお金がもし出ていかなかったら、それだけの蓄えがあったんかなと単純な考えで私は今質問しているんですけども、すごいお金になるんですよ。そのへんのところ将来的にどう考えておられるのか。対策、急遽これに手をつけていかなければ財政を脅かすように私は感じるんですけど、そのへんどうですか。

○議 長

番外 上下水道課長 濱口君

○番 外（上下水道課長）

基本は下水道会計も特別会計になりますので、どうしても使用料収入が基本になると思うんです。これを上げるには下水道の接続を進めるしか基本入ってくるお金がない。それで赤字が出て、一般会計から繰入をお願いしている状況なんです。今後こういった形で減らしていくかというのは当然下水道の接続を進めないことには赤字の解消はないと考えております。職員も毎年毎年なんですけども、新規で千畳、阪田地区もお話もさせてもらいに行っていますけれども、1件でも多くつなぎ込みをしていただけるように取り組むしかないとは私と考えています。

○議 長

3番 古久保君

○3 番

そういう答弁はもうずっと聞いておるんです。ですから、本当に具体的にどういうふうに取り組んだらいいのか。その接続せんなん、町民につないでほしいという気持ちは皆さん持っていると思うんです。そのなかで、行政側としてどう対応していくのか、そのへんのところを聞いてみたいんです。一般質問でも言いましたけども、大手企業のつないでないのはいまだ解決してません。質問してからつないでるところはないでしょう。前向いて進んでないです。その辺のところ手ぬるいような気がするので、その辺のところ町長どう考えているのかお聞かせください。

○議 長

番外 町長 井潤君

○番 外（町 長）

これは議員さんと力を合わせてやっていかないといかんと思います。先般からもいろいろと議員からもアドバイスをいただいておりますし、町議会の皆さんと一緒にたつなぎ込みの啓発といいますか、個別にでもお話にあがっていかないといかんと思っております。それもひとつでしょうし、もちろん個人と大口の企業とございますので、そのあたりは先送りすることなく、できる限りことを講じていかないと累積赤字の解消にならないと思っておりますし、今までも真剣にやってきているんですけども、生ぬるいと言われればそれまででございますけども、過去の歴史でございますので、できるだけこの特別会計につきましては赤字を少しでも減らせるように、職員ともども、そしてまた、議員の皆様のご協力をいただきながらやるしかないと思っております。いろんな方法はあると思うんですけども、なかなか職員だけでは対応できない部分、できなかった部分もございまして、そのあたりはぜひ町民の皆様方からいろいろご指導いただきながら、議会と一緒にやっていくしかないかなと思っております。今のエリアを少し縮小するくらいではなかなか難しいと思っておりますので、この計画にのっとって、できるだけ短くできるようなことをしていかないと、その検証をこれから続けていかないといけないなと思っております。一番の大きな課題だと思っております。

○議 長

町当局の方向性という形で議員も意見がございましたら、別の機会に提言していただけた

らと。本議会につきましては人件費の分ですので、議員から3回、4回と質問ありましたので、提言という形でほかの質疑に入っていきたいと思っておりますので、その点ご了承のほどよろしくお願いいたします。

ほかに質疑ございませんか。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第71号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第71号は原案のとおり可決されました。

(5) 日程第5 議案第72号 平成28年度白浜町水道事業特別会計補正予算(第1号)
議定について

○議 長

日程第5 議案第72号 平成28年度白浜町水道事業特別会計補正予算(第1号) 議定についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第72号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第72号は原案のとおり可決されました。

(6) 日程第6 報告第9号 平成27年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について

○議 長

日程第6 報告第9号 平成27年度白浜町土地開発公社経営状況の提出についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。

報告第9号は以上です。

(7) 日程第7 議案第73号 物品購入契約の締結について

○議 長

日程第7 議案第73号 物品購入契約の締結についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

(なしの声あり)

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

(なしの声あり)

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第73号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第73号は原案のとおり可決されました。

(8) 日程第8 議案第74号 工事請負契約の締結について

○議 長

日程第8 議案第74号 工事請負契約の締結についてを議題とします。

本案に対する質疑を行います。

3番 古久保君

○3 番

建設一本で入札されています。分離発注は考えられなかったのか、そのへんのところ。

○議 長

番外 教育次長 寺脇君

○番 外（教育次長）

今回は本体工事だけでございますけれども、予定としまして6月30日に電気設備と付帯の入札を行う予定としております。

○議 長

質疑を閉じることにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

質疑を終結します。討論を行います。

（なしの声あり）

○議 長

討論を終結します。採決します。お諮りします。

議案第74号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第74号は原案のとおり可決されました。

（9）日程第9 発議第2号 議員派遣について

○議 長

日程第9 発議第2号 議員派遣についてを議題とします。

白浜町議会会議規則第128条の規定による議員派遣について、お手元に配布のとおり決定することにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議員派遣についてはお手元に配布のとおり決定いたしました。

（10）日程第10 発委第3号 閉会中の継続調査申出書（議会運営委員会・総務文教厚生常任委員会・観光建設農林常任委員会・議会広報特別委員会）

○議 長

日程第10 発委第3号 閉会中の継続調査申出書を議題とします。

各委員長の申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、各委員長から申し出のとおり、それぞれの委員会において閉会中も調査を継続することに決定しました。

白浜町議会平成28年第2回定例会に付議された事件はすべて終了しました。

閉会にあたり、町長から挨拶の申し出があります。これを許可します。

番外 町長 井澗君 (登壇)

○番 外 (町 長)

閉会にあたりまして、ひと言ご挨拶を申し上げます。

6月14日に本定例会を招集させていただき、本日まで議員各位には提案いたしました案件をはじめ町の活性化、防災対策、産業振興施策、福祉施策、教育行政等町政全般にわたり鋭意ご審議をいただき、誠にありがとうございました。

計画的に取りくむべき課題や緊急に取りくまなければならない課題が山積してございますが、本議会におきまして議員各位から賜りましたご意見ご提言を行政運営に十分生かしながら、各種事業のより一層の進捗を図って参りたいと存じます。

今後も、職員と一丸となって全力で取組んでまいりますので、議員各位のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます、簡単ではございますが閉会の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

○議 長

挨拶が終わりました。お諮りします。

本日をもって白浜町議会平成28年第2回定例会を閉会したいと思います。

閉会することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、白浜町議会平成28年第2回定例会はこれをもって閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

議長 溝口 耕太郎は、10時28分 閉会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成 28 年 6 月 28 日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員